（別紙4（2））

事業所名　グループホーム円頓寺 本館

作成日：　平成　22年　　2月　23日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		今まで人から何かをしていただくことはあった。トワイライト事業の参加をきっかけに、子供たちと対等の立場に立ち、入居者さんが子供たちを支援するにあたり、何が出来るか…。	トワイライト事業への定期的な参加。	本館、北館、東館のスタッフへ共に参加することへの声かけ、各館で何が出来るか検討する。次にトワイライトの先生へ出来ることを報告し、来年度の事業の参加を考えていく。	6ヶ月
2		2Fリビングが狭い、その空間を有効活用させるには。	カウンターを低くすることにより、入居者さんが使用出来るようにする。	カウンターの変更。カウンターの引き出しの中に入居者さんが普段使用する湯のみ等を入れ、生活をしやすくするよう入居者さんと相談し、工夫していく。	3ヶ月
3		昨年水害にあった。災害時に対する対応方法をスタッフ全員が周知するには…。	夜勤時、スタッフ1人でも対応出来るように。	町の情報、水害時のホームの対応。（エレベーターはあらかじめ上に上げておく等）を出し、もう一度確認する。ご近所で手助けして下さる方への連絡先を記入し、わかりやすい場所に設置する。	4ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。